## 保健医療福祉情報論

### 《担当者名》長谷川 聡

## 【概要】

現場実習や卒業論文などを含むこれから学ぶすべての専門科目の学習と研究を支える科目である。本講では主としてコンピュータとコンピュータネットワークを、福祉の実践と研究に活用する方法について、全国・道内の地域福祉情報関連の先進的取り組みを教材として、講義と演習を組み合わせて進める。(以上、シラバス掲載済み内容)

【2020.10.19追記】新型コロナ感染拡大の影響による授業の完全オンライン化に伴い、またコロナ禍における本講関連の教育・学習ニーズの高まりにより、配布済みシラバスを大幅に改変したものを、授業実施後にここに記載するものである。

## 【学習目標】

- 1)情報リテラシーを理解するためにコンピュータとネットワークによる情報活用のしくみを知る。
- 2)保健医療福祉情報の利用技術を知り、収集データを実習や卒業研究に応用することを体験する。

# 【学習内容】

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
1	オリエンテーション	新型コロナの影響による授業実施方法の変更(オンライン授業の実施)に伴うシラバス変更の説明および、学生の学習環境並びに学習ニーズを確認する。 受講学生全員の合意内容:各自が「新型コロナウィルス」をキーワードとしたテーマ設定したレポートとディスカッションを行うこととした。	長谷川
2	ゼミナール形式による学生レポート 演習 1	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:疾病・医療情報収集のためのネット利用のポイント	長谷川
3	ゼミナール形式による学生レポート 演習 2	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:研究テーマ設定の方法と留意点	長谷川
4	ゼミナール形式による学生レポート 演習 3	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:ファクト・データと文献資料の収集と整理のしかた	長谷川
5	ゼミナール形式による学生レポート 演習 4	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:テーマに一貫した発表のまとめ方	長谷川
6	ゼミナール形式による学生レポート 演習 5	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:zoomによるプレゼンテーションの方法	長谷川
7	ゼミナール形式による学生レポート 演習 6	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:発表時間の使いかた	長谷川
8	ゼミナール形式による学生レポート 演習 7	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:参加者による発表者への質問のしかたと その意義	長谷川
9	ゼミナール形式による学生レポート 演習8	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:参加者の質問への答えかたのポイント	長谷川
10	ゼミナール形式による学生レポート 演習 9	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:図表による「事実・証拠」提示の大切さ	長谷川
11	ゼミナール形式による学生レポート 演習 1 0	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:発表におけるグラフや図解の視覚効果の	長谷川

回	テーマ	授業内容および学習課題	担当者
		問題点	
12	ゼミナール形式による学生レポート 演習 1 1	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:事実と意見を区別する大切さ	長谷川
13	ゼミナール形式による学生レポート 演習 1 2	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:データの比較・対照のしかたについて	長谷川
14	ゼミナール形式による学生レポート 演習 1 3	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:総括的コメント	長谷川
15	総括討議	1)担当学生による発表と全員討議 2)教員解説:総括的コメント 3)期末課題説明	長谷川

#### 【評価方法】

期末レポート100%。

#### 【備考】

教科書 : 本田直也(監修) 考える 伝える 分かちあう 情報活用力 noa出版 2017年

参考書: 他にオンラインデータベースの利用マニュアルなどを随時配布する。

その他: 社会福祉専門家としての情報リテラシーの涵養を目的とする講義と演習を行うので、各回のテーマに関連する他の

社会福祉専門科目のテキストや配布資料、学生が保有するその他の資料を毎回持参することが望ましい。

#### 【学習の準備】

1年時に使用した「情報処理演習」教科書の演習問題を受講前にやりなおす。(5時間程度)

パソコンとインターネットの基本的な利用の仕方を再確認し、できないところは同教科書を読み例題・演習問題をやり直して再学習しておくこと。

【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】

DP2,3

#### 【実務経験】

行政職員(福祉技術職)

## 【実務経験を活かした教育内容】

相談機関での実務経験を活かし、相談及び情報提供サービスに必要な専門情報、地域情報の収集、分析、加工、提供あるいは発信に至る一連の情報処理作業の実際について講義する。